

宮崎大学医学部附属病院 心臓血管外科 専門医養成プログラム

1. プログラムの概略・特徴

心臓血管外科は、外科学講座循環呼吸・総合外科学分野（第2外科）の3つの診療グループの一つであり、心臓血管外科に関するすべての外科治療を行っております。診療の特徴としては、機能温存を目的とした弁膜症治療、予後改善をめざした虚血性心疾患に対する手術、開胸を行わない方法等の大動脈における術式の改善、無輸血開心術、先天性心疾患の手術および低侵襲外科治療を行っております。

第2外科では、3つの診療グループをローテートし、外科専門医を習得し、合わせて心臓血管外科専門医に必要な症例の経験も積むことができます。

2. 研修目標

【一般目標】

心臓血管外科全般に関する診断と治療を理解し、全人的アプローチによつて的確に対処することができるようになることを目標とする。

【行動目標】

卒後3～4年目：①超音波検査、心臓カテーテル検査ができる

②下肢静脈瘤手術ができる

③人工心肺を理解し、使用することができる

④動脈吻合術、急性動脈閉塞症の血栓除去術ができる

⑤心房中隔欠損の手術ができる

⑥動脈管開在症の手術ができる

⑦腹部大動脈瘤の手術ができる

⑧緊急患者（大動脈瘤破裂、急性心不全）の診断と初期治療ができる

卒後5～6年目：①心室中隔欠損の手術ができる

②単弁置換術ができる

③複雑な心臓血管外科手術の助手ができる

卒後7～8年目：①胸部大動脈瘤の手術ができる

②冠動脈バイパス術ができる

③2弁置換術ができる

3. 研修スケジュール

行動目標に示したとおりです

4. 評価

心臓血管外科専門医の取得

5. 募集人員

3～4名

6. 実施責任者

宮崎大学医学部外科学講座 循環呼吸・総合外科学分野 教授 中村 都英

7. 指導責任者

宮崎大学医学部外科学講座 循環呼吸・総合外科学分野 講師 長濱 博幸

8. 関連施設、学会認定状況

宮崎市郡医師会病院、県立延岡病院

9. その他

当科では心臓血管外科専門医だけでなく下記の専門医取得も可能です。

ステント専門医（卒後7年）

血管内治療認定医（卒後7年）

脈管専門医（卒後6年）

循環器病学専門医（卒後6年）

*（ ）は最短の取得年数を示す。

10. 連絡先

宮崎大学医学部外科学講座 循環呼吸・総合外科学分野（第2外科）

富田 雅樹

TEL : 0985-85-2291

E-mail : mtomita@med.miyazaki-u.ac.jp